

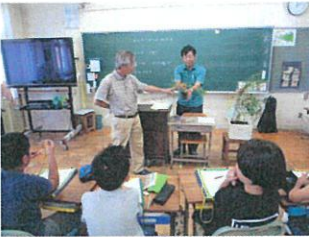




① 事業実施報告書詳細

学校名 相模原市立湘南小学校

時間数	場所	概要	活動記録(写真)	対象者の反応
2	相模川沿い	自然観察をして環境保全について考えよう		新型コロナウイルス感染予防のため3月の種まきは教職員だけで行い、休校時の観察、栽培はカワラノギクを守る会の方と教職員で行った。6月児童が登校できた際に守る会の方の話を聞くことで、自分たちの地域の環境や景観について興味を持ち、意欲的に観察や草取りを行った。
2	ふる里	観察と草取りをしよう		
2	教室	カワラノギクのことを知ろう		
3	ふる里	観察と草取りをしよう		お花見会はコロナ禍の元、教職員と児童のみで行い、学習発表会がっじしされた。それまでに学んだことや、台風被害後に生育したカワラノギクの花について、パソコンを使ってわかりやすく発表することができた
5	PC室	学習発表会の準備をしよう		
3	体育館	学習発表会をしよう		
1	教室	学習のまとめをしよう		

2	ふる里	種まきをしよう		残った種をどうするかを話し合い、来年度は学校の校庭でもカワラノギクを育てることにした。湘南小学校の校庭が豊かな景観となる日を楽しみにしている。
2	教室	来年度の計画を考えよう		
3	教室	学習のまとめをしよう		

② 学習指導案

単元名 (全9時間)	カワラノギクの学習発表会をしよう ～地域の人に、学んだことを伝えよう～
学習のねらい	自分の地域のよさについて気づき、それを大切にする思いを育む。 情報を効果的に伝える力を身につけ、学んだことを地域の方に伝える。
学習内容	1. 学習発表会の準備をしよう 2. 学習発表会をしよう 3. 学習のまとめをしよう
参考資料 準備品 実施場所等	新聞記事、「たんぼぼとカワラノギク」 パソコン (プレゼンテーションソフト) パソコン室、体育館

学習の流れ

時間	学習活動	教師の指導	評価
5	学習発表会の準備をしよう ・どんな内容を、どんな方法で地域の方に伝えるか考える ・パソコンを使って、写真や図を取り込みながら、発表の準備をする ・地域の方にわかりやすいように発表の工夫をする	・地域の方に伝えたいという思いを引き出すようにする ・取り込む写真を選ばせながら、地域の景観の美しさに改めて気づかせるようにする。 ・どのような工夫をしたら、わかりやすい発表になるかをよく考えさせ、助言する。	自分の地域のよさに気づくことができたか
3	学習発表会をしよう ・プレゼンテーションソフトを使って、学んだことを発表する	・地域の方とのふれあいが深められるように配慮する ・地域の方から感想を聞き、地域	学んだことを地域の方にわかりやすく伝えることがで

	・お世話になった方にお礼を伝える	を大切にしたいという思いを引き出す	きたか
1	学習のまとめをしよう ・これまでの学習を振り返る	・児童に達成感を味わわせ、次年度の活動につなげるようにする	

<留意点>

相模川の河川敷を保全する意識を持てるよう何度も地域に出向き互換を通して環境に触れるようにする。

あらかじめカワラノギクの写った風景写真をたくさん用意しておき、児童が景観の美しさに気づくことができるようにする。

③ 実施内容について

<p>(1) 実施にあたり工夫した点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方による「カワラノギクを守る会」と連携することで、地域との結びつきを深めた学習とした。 ・カワラノギクの種まきや草取りなどを体験することで、「この景観を大切にしたい」という思いを育めるようにした。 ・例年通りのお花見会は実施できなかったが、学習発表会を開催することで、児童の学習内容や願いを地域の方に伝えることができた。
<p>(2) 実施にあたり苦労した点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月、5月は新型コロナウイルス感染予防のため臨時休業となり、種まきから継続的な関わりができない時期があったこと。
<p>(3) 児童の反応</p> <p>自分たちで苦労をして世話をしてきたカワラノギクなので、大変思い入れが強かった。カワラノギクを守る会の方から種をいただき、残された種を使って活動を継続させることができた。そして、カワラノギクが咲き乱れる美しい景観を再生させたいという強い願いを持つことができた。</p>
<p>(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方と協力しながら進めることで、地域の中の湘南小という意識を育まれた。 ・カワラノギクの花に愛着を持ち、学習をさらに発展させるように次年度の計画を作成した。 ・市内の教諭の中にもカワラノギクのファンが多いので保全活動を広めたい。
<p>(5) 今後の課題と取り組み〔児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相模川の氾濫の影響を受けにくい場所の模索→カワラノギクのふる里の再生 ・児童のカワラノギクの花畑をよみがえらせたいという強い願いをかなえるために地域と学校と保護者が協力して活動を継続する。